様式第１号

　　年　　月　　日

福井県知事　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業

地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付申請書

ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業兼業人材活用促進事業補助金について、補助金の交付を受けたいので、福井県補助金等交付規則第４条の規定により、関係書類を添え、下記のとおり申請します。

記

1. 補助事業内容

補助事業計画書（様式第１号別紙１）のとおり

1. 補助交付申請額等
2. 補助対象経費　　　　　　　　　円
3. 補助金交付申請額　　　　　　　円

３．添付書類

ⅰ）補助事業計画書（別紙１）

ⅱ）雇用契約、委任契約又は業務委託契約を証する書類（契約書等の写し）

ⅲ）プロ人材が福井県外在住者であることがわかるもの（住民票や自動車運転免許証の写し）

ⅳ）県税に滞納がない旨の証明書または県税の納税状況の確認に関する同意書

ⅴ）地方消費税に滞納がない旨の証明書

　　　ⅵ）誓約書

　　　ⅶ）申請企業の定款・企業概要

様式第２号

年　　月　　日

　福井県知事　　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

　誓　約　書

　　年度ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付申請を行うにあたり、次の事項について成約します。

（該当する場合は☑を入れてください）

□　１　該当のプロ人材については、拠点にあるマッチング支援を経て採用した人材です。

□　２　県の補助金等の不正受給処分を受けていません（また不正受給処分を受けてから３年が経過し

ています）。

□　３　性風俗関連営業、接待を伴う飲食等営業又はこれらの営業の一部を受託する営業を行っていま

せん。

□　４　同一の事業について、国、県等から他の補助金を受けていません（又は受ける予定がありませ

ん）。

□　５　政治活動及び収去活動を行っておりません。

□　６　事業者の構成員等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）

第２条第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」）でないこと又は暴力団若しくは暴力団員

と密接な関係を有していません。

□　７　当交付を申請・受給するにあたり、要領で提供が定められた個人情報を福井県に提供することについて、該当のプロ人材から承諾のうえ、提供します。

様式第３号

年　　月　　日

福井県知事　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

　　ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業

地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付申請取下届出書

　　年　　月　　日付け福井県指令　　第　　　号で補助金の交付決定（　年　月　日付け福井県指令　　第　　　号で変更承認）を受けたふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金の交付申請を、下記の理由により取り下げたいので、ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付要領第１０条の規定により届け出ます。

記

【交付申請の取下理由】

様式第４号

年　　月　　日

福井県知事　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業

地域外副業・兼業人材活用促進補助事業補助金変更交付（中止・廃止）申請書

　　　　　年　　月　　日付　　　　第　　　　　号で交付決定のあったふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金に係る補助事業について、次のとおり変更（中止・廃止）したいので、ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付要綱第９条（第１０条）の規定により、次のとおり申請します。

１　補助金交付申請額　金　　　　　　円 （うち前回までの申請額　金　　　　　円）

２　変更（中止・廃止）の理由

３　変更の内容（※中止・廃止の場合は不要）

４　中止・廃止年月日（※変更の場合は不要）

※交付申請の添付書類に準じて、変更前と変更後の内容が分かる書類を添付すること。

　　（中止・廃止の場合は不要）

様式第５号

年　　月　　日

福井県知事　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点

地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金実績報告書

　　年　　月　　日付け　　第　　号で交付決定通知のあったふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金に係る補助事業を完了したので、ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり実績を報告します。

１　補助金額等

（１）利用した登録人材紹介会社　　　 ：

（２）プロ人材の氏名　　　　　　　　 ：

（３）補助対象経費　　　　　　　　　 ：　　　　　　　　　　　　円

（４）補助金交付決定額　　　　　　　 ：　　　　　　　　　　　　円

補助対象経費の1/２（千円未満切捨て）

２　補助事業の完了年月日

３　プロ人材を活用した成果

４　添付資料

1. ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金実績報告書 （様式第６号別紙）

（２）補助対象経費を支払ったことを証する書類の写し

（３）その他知事が必要と認める書類

様式６号

年　　月　　日

　福井県知事　杉本　達治　様

申請者　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業

地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金精算払請求書

年　　月　　日付け　　第　　　号で補助金の交付決定を受けたふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業補助金ついて、次のとおり請求します。

１　交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　円

２　額の確定額　　　　　　　　　　　　　　　円

３ 請求額　　　　　　　　　　　　　　　 円

４　支払先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 口座振替 | 振込先金融機関名 | 銀行（金庫）　　　　　　支店 |
| 口座の種別・番号 | 当座　・　普通　№ |
| （フリガナ） |  |
| 口座名義 |  |

５　添付書類

　　ⅰ）ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点事業地域外副業・兼業人材活用促進事業実績報告書

　　　　（様式第７号別紙）

　　ⅱ）交通費及び宿泊費を支払ったことを証明できる書類（様式６号参考資料参考）

様式６号参考資料

交通費及び宿泊費の支払い証明書類の例

（１）副業・兼業人材が交通費及び宿泊費を支払い、申請者が当該人材にその経費を支払った場合

　①当該人材が支払ったことを証明できる書類と②申請者が当該人材にその経費を支払ったことを

証明できる書類を合わせて添付すること

（例）　①当該人材が支払ったことを証明できる書類

・切符を購入した際の領収書、クレジットカードの明細

　　　　・宿泊費を支払った際の領収書、クレジットカードの明細

　　　　・降車時に駅で無効印を押した切符（降車時に切符を手元に残せない場合は、乗車前の

コピーでも可能）

・ＩＣカード（Suica、Pasmo等）の利用履歴を印刷したもの

・その他、移動に要した移動経路がわかるもの

　※別途台帳（様式任意）に貼付して提出してください。

②申請者が当該人材にその経費を支払ったことを証明できる書類

・副業・兼業人材から申請者への移動費の請求書・領収書

・申請者から副業・兼業人材への振込明細書　など

（２）副業・兼業人材の交通費及び宿泊費を申請者が支払った場合

　　　・切符を購入した際の領収書（利用者が副業・兼業人材であることがわかるもの）

　　　・宿泊費を購入した際の領収書（利用者が副業・兼業人材であることがわかるもの）

（３）申請者の社内旅費規程に基づき副業・兼業人材に交通費及び宿泊費を支払った場合

　　　・旅費規程

　　　・旅費規定に基づく計算書類、証拠書類

　　　・申請者から副業・兼業人材への振込明細書　など